



「守る」技術

サイバー攻撃対策～被害を最小限に～

ご利用にあたっての注意

この講座の内容は、2017年当時の情報です。予告なしに更新、あるいは掲載を終了することがあります。あらかじめご了承ください。

最終更新日 2017年2月22日

もくじ

- ↓ サイバー攻撃って？
- ↓ 標的型サイバー攻撃を受けた時に、すばやく対策をたてるために
- ↓ もう少し詳しく説明
- ↓ 誰が使うもの？
- ↓ 今後
- ↓ 関連ページへのリンク

サイバー攻撃って？

インターネットなどをを利用して、相手のコンピュータやネットワークに勝手に入りこんで、データを盗んだり、コンピュータを使えなくしたりすることを総称して、サイバー攻撃といいます。



サイバー攻撃ってなんですか？

インターネットなどを利用して、相手のコンピュータを普段どおりに使えなくしたりすることだよ



たとえば・・・

会社の大事なデータが勝手に書き換えられたり、盗まれたり…



会社のシステムが使えなくなったり…（コンピュータウィルスに感染）



え～、困っちゃう！どうしたらいいですか？

まずは被害にあわないように対策をたてます。それでも、**被害にあった時に、すばやく対策をたてられる**ようにしておくことも大切ですよ



標的型サイバー攻撃を受けた時に、すばやく対策をたてるために

被害状況を短時間で自動的に分析できる技術を開発しました。



これは、どのような技術ですか？

被害状況を短時間で、自動的に分析できる技術だよ



今まで何が問題でしたか？

被害にあった時に対策をたてるのに時間がかかっていたんだよ



どうしてですか？

主に2つ理由があるんだ！①調べるデータ量が多いこと②専門知識が必要だったからなんだ



【今までの技術】

- ・調べるデータ量が多い
 - ・専門知識が必要
- ↓
- 対策に時間がかかっていた



つまり、対策が遅れて、被害拡大ってことですね…



どう変わったらうれしい？

被害にあった時に早く対策をたてて、被害を最小限にしたいんだよね！



どうすればできますか？

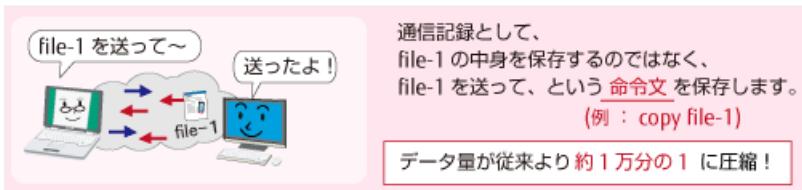
調べるデータ量を減らして、被害状況が自動でわかると助かるんだよね！





もう少し詳しく説明

① 調べるデータ量を減らす



② 自動で被害状況がわかる



誰が使うもの？

色々な会社・職種の方々がご利用になります。たとえば、会社内にあるネットワークを管理する部署（セキュリティオペレーションセンターなど）の方々がサイバー攻撃対策として使用するものです。

色々な会社・職種の方々に
お使いいただけます！



今後

運用性を向上させるなどさらなる機能向上を行い、富士通株式会社の提供するサービスへの実装をめざします。

関連リンク

プレスリリース

- › サイバー攻撃の全貌をひと目で把握する高速フォレンジック技術を開発（2016年5月13日）

サービス

- › 富士通サイバー攻撃対策